

2018年度 安全衛生推進大会資料

<報告書>



株式会社 昭立造園



日慶エンジニアリング 株式会社

安全管理委員会

2018年度 安全衛生推進大会

2018年10月27日(土) 14:00~16:30

於: 昭島市民交流センター 3階

◇大会次第◇

		司会	中村 竜太
開会の辞	株式会社 昭立造園	緑化事業部 係長	川口 吉武
挨拶	株式会社 昭立造園	代表取締役	阿部 晋也
安全方針	株式会社 昭立造園	安全委員長	佐藤 伸明
活動方針	安全施工サイクル発表	安全委員会	今井 さくら
◆ ◇ ◆ 休憩 (10分) ◆ ◇ ◆			
安全講話	演題『警視庁管内および昭島署管内の交通事故状況』 ビデオ『ドライブレコーダーで見るヒヤリハット』		
	警視庁昭島警察署 交通課課長 警視		斉木 伸介様
	警視庁昭島警察署 交通課係長 警部補		石田 薫様
活動報告	・過去1年間の車両事故映像(ドライブレコーダー)分析		
	株式会社 昭立造園	緑化事業部 作業長	田口 栄一
	株式会社 昭立造園	FS事業部 作業長	前田 大輔
	・BCP 株式会社 昭立造園	総務部長	阿部 祐子
安全表彰	協力業者	有限会社 幸伸タイル工業	殿
	昭立造園		田口 栄一 殿 前田 大輔 殿
	現場	東大和公園樹林地整備工事 (岸田 光義 殿)	
衛生表彰	(健康賞)		1名
	(健康努力賞)		8名
安全の誓い	協力業者代表	有限会社 幸伸タイル工業	殿
閉会の辞	日慶エンジニアリング株式会社	代表取締役	阿部 哲也
	(兼 株式会社 昭立造園 常務取締役)		

【開会の辞】

株式会社 昭立造園

緑化事業部 係長 川口 吉武



本日はお忙しい中、2018年度、「安全衛生推進大会」にご出席いただきありがとうございます。また、日頃から安全作業に尽力して頂きありがとうございます。

しかしながら、毎年事故が絶えないのが現状です。数年前から比較すれば事故件数は減少していますが、いまだに二桁台の事故が発生しています。

皆さん過去1年の間でヒヤリハットを経験された方は多いのではないのでしょうか。今日は100名ほどの方にお集まりいただいておりますが、これだけの人数がヒヤリハットを経験すれば、ハインリッヒの法則によると、事故の可能性は非常に高くなると思います。建設業界は全産業の中でも災害発生 の 比率が非常に高い業種で、死亡件数の3割を占めています。また、作業以外の通勤時や移動時にもヒヤリハットは多いのではないのでしょうか。弊社でも最近多くなっており、事故の減少に力を注いでいます。大手ゼネコンでも、通勤災害への対策を強化する傾向が強くなってきており、業界全体での課題となっています。

毎日現場の状況が変化し、同じ条件の現場が少ない中でいかにヒヤリハットを減らす行動をとれるかが、事故を無くす鍵ではないかと思ます。そのため、今年度より安全衛生管理計画書を作成しました。安全施工サイクルなどにより安全管理を強化していければと思います。

一人一人が事故を起こさないよう意識を高め、皆で知識や情報を共有し合い、災害ゼロを目指すよう、本日の安全大会が有意義なものになればと思います。

以上をもちまして、開会の挨拶とさせていただきます。

【挨拶】

株式会社 昭立造園
代表取締役 阿部 晋也



出席いただいた方へのお礼の後、次のような挨拶がありました。

① 会社の近況

2018年（平成29年8月1日～7月31日まで） 45期が終了
売上 昨年比 92%（-8%減）

業績は大型受注がなく売上は昨年より減となったが、緑化事業部の民間が好調で全体で10億（税別）の大台をキープできました。

おかげさまで満足のできる決算となりました。

【事故件数が減少した】

当社では、安全パトロールを1年間で43現場をまわり、その成果もあり、事故が昨年より（-3件）軽減しました。

一方、昨年に続き未熟な運転が目立ち、交通事故が多発しております。昨年も交通事故が3倍に増えたとお話しましたが、それに変わらない件数となってしまいました。死亡事故になりかねない事故も発生し、交通事故防止が早急の課題となっております。

② 現在の事業を取り巻く環境について

【キャリアアップシステム】

国土交通省が開発しているシステムで、技能者の情報（住所、氏名等）、社会保険加入状況、建退共手帳の有無、保有資格、研修受講履歴を登録。ICカード（キャリアアップカード）を毎日現場でチェックし管理していくシステム。国土交通省は、2019年4月から本運用を目指しているが、諸問題が多すぎて運用が難しい状況。ただし、近い将来の運用開始となる予定。

【三脚脚立（閉じ止め金具）】

去年の6月に厚生労働省から通達が出されて 義務化 されています。使い方が不便なため普及が進まなく、情報も入りづらかったが各社様も整備をすすめてください。

【フルハーネスについて】

2019年2月より 新ルールが施行される。5m以上の高所作業の際は、例外なく「フルハーネス」着用が義務となります。また、安全衛生特別教育が必要となるため、今後に情報を注視してください。

③ 結び

時代背景もあって繁忙のせいも、どの作業所でも事故が多発しているようです。ある会社では、事故が5倍に増えた、と聞きました。台風など予測できることは事前に想定し準備しておくこともできるが、地震など想定できないものは防ぐのは難しい。それでも（想定できないものでも）、その後の対応を想定することは可能であり、想定していかないといけない時代だと思えます。会社に求められる責任は、年を追うごとに厳しく（あたりまえ）なっています。

この安全大会を契機に、各社様がよりよい会社経営のヒントとされるとともに、職員皆さまに労働災害がないようにご健勝もうしあげ、ご挨拶に代えさせていただきます。

【安全方針】

株式会社 昭立造園

安全委員長 佐藤 伸明



安全方針についてお話ししたいと思います。

《事故発生件数》

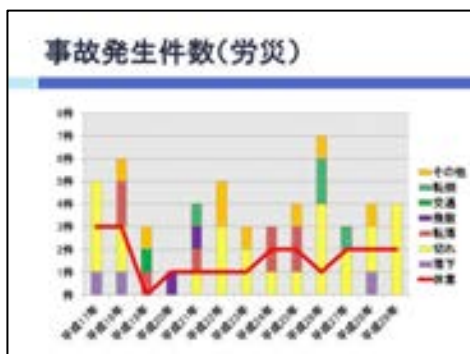


全体の事故件数は減少傾向にあります。2017年度の事故発生件数は17件でした。当社では「重大事故は0件、全体の事故件数は20件以下」という年間事故件数目標を立て、1年間安全作業に取り組むことにより事故件数が減少し、ここ数年は横ばいの数位となっております。今期、2018年度は15件を目標としています。

事故の内容について、詳しく見てみますと墜落・転落・転倒事故といった大きな怪我はありませんでした。事故は「交通事故」「切れ・擦れ・切断による事故」「飛散・飛来・落下による事故」

の3種類に集中しております。飛散・飛来・落下の事故件数は全体で3件でしたが、重大事故と呼べるくらい大きな落下事故もありました。切れ・擦れ・切断による事故は、枝が線に擦れて引込線を切断する事故などです。交通事故は9件。協力業者による交通事故も2件含まれております。未報告の案件もありましたので、事故原因を共有し再発防止のため、事故発生時には報告をお願いいたします。

《事故発生件数（労災）》



続いて労災について。切れ・擦れ・切断による事故の中で、肩掛けのキックバックにより他作業員の脛を損傷、ブロック荷下ろし時に指を挟み内出血、竹の剪定作業中に葉が片目に入り負傷など、4件の事故が労災となりました。休業は4日以上ですが、4日で治ることはなく、全治まで1か月以上はかかってしまいます。

《入社年数別事故件数》



入社年数別事故件数は、若年層、入社年数でいうと5年以下、10年以下の事故が多くなっており、安全教育が進んできたお陰か、昨年度と比較すると事故件数は減少傾向にあります。

《年代別事故発生件数》



年代別事故件数も昨年度と比較し減少傾向にありますが、2017年度は4月から半年の間に新入社員による事故が3件起きたため、29歳以下の事故が多くなっており、

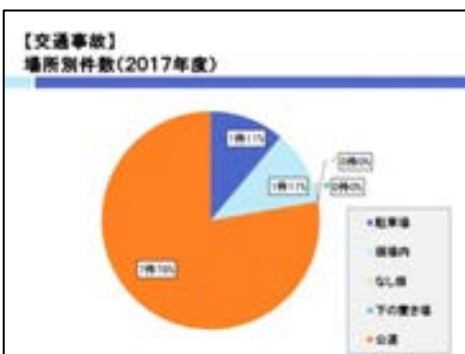
【交通事故】

《年齢別事故件数》



ここ7年間の交通事故件数を年齢別でみてみますと、若年層である20代そして高齢者である60代の事故が目立ちます。やはり運転技術が未熟なこと、そして高齢者に関しては判断力の低下が事故を招いているかと思えます。2017年度に関しては、年齢層関係なく、まんべんなく事故が起きていることがこのグラフからわかります。

《場所別件数》



交通事故発生場所は、ルールのない駐車場や現場内で起こることが多く、公道で起きる事故は少ない傾向にあります。しかし、2017年度に起きた交通事故は追突や車線変更時の事故、居眠り運転の事故など技術面以外が原因による事故、そして一般道でしか発生しない事故が多くおきています。



過去7年間におけるバック時の交通事故は左前角7件、左後角が6件と、左回りの事故発生が多いので再認識してください。また、前進時は左前角12件、車幅が分かっていないことによる事故が多いです。

《切れ擦れ 事故》



続いて、切れ擦れによる事故の年齢別件数について。若年層よりも刃物を使う機会の多いベテラン勢の事故が多いです。

同じ人が同じ事故を起こすことが多いので、やはり個人の意識が重要だと思います。

《再確認事項》

- ① ワイヤ安全荷重・使用不可条件
- ② 高速道路での事故後の対応
- ③ 刈払機使用時のキックバック範囲
- ④ 不安全行動の原因について

安全は再確認の繰り返しです。自分たちは分かっていたつもりでも、一年経って新入社員が入ってくると、教えていたつもりが伝わっていないこともあります。繰り返し確認する事が大事だと思います。

《2018年度 安全方針》

最後に今年度の安全目標について、2018年度は公衆災害の防止を重点目標にしたいと思います。公衆災害とは第三者災害の事で、人身事故だけでなく、物損も含まれます。昨年度は物損が多い一年でしたので、目標にしたいと思います。

個々の安全意識を向上し、知識として身に付け、作業に従事してください。

【活動方針】

株式会社 昭立造園

安全委員会 今井 さくら



安全施工サイクルについて紹介いたします。安全施工サイクルとは「毎日・毎週・毎月ごとの 基本的な実施事項を定型化し、その実施内容の改善、充実を図り 継続的に行う活動」のことです。

《安全施工サイクル～毎日～》



毎日の施工サイクルとは、朝礼、ツールボックスミーティング、KY 活動、作業前点検、現場巡回、工事安全打合せ、片づけ、終業時の確認です。当社ではその内容を精査し、事業部ごとに整理いたしました。

《安全施工サイクル～毎月・毎年～》



毎月・毎年の安全施工サイクルとは、健康面談、定期健康診断、新入社員の安全衛生教育、安全大会などです。そのほか、災害防止会、安全パトロール、車両重機等の月例点検も安全サイクルの一つです。また、当社では年度安全管理計画を作成し、毎年見直しています。

続けて、当社の新しいサイクルについて紹介いたします。

《緊急時の管理体制》

緊急時に作業員・車両の不足や混乱が生じたため、緊急時におけるすべての依頼を役員に報告し、作業の割振を行うこととしました。その際、共有ツールを活用して対応状況を一覧にすることにより、緊急性の判断を行うことが出来ます。

《若年者職員・高齢者職員の取り決め》

入社 3 年未満の職員による事故が多発したことにより、若年者職員に車両の運転、高所作業、有資格の規制といった作業規制を設けております。また、65 歳以上の職員を高齢者職員と定義し、若年者職員と同じ作業規制に加え、健康面における当社のルールを定めました。70 歳以上の職員には、運転や現場における入場規制も設けてあります。

従来サイクル、そして新しいサイクルを継続し、安全達成にご協力いただければと思います。

現場での安全施工サイクル（緑化事業部）

項目	いつ	どこで	誰が	何を どのように	何のために
概観・点検	毎朝作業開始前	作業場内	元 各担当職員 副 全作業員	●作業開始の連絡調整と指示伝達、点検・取捨等の点検 1. 当日の主な作業内容 2. 危険箇所・場所の指示 3. 当日の危険作業の回避 4. ストラップ着用	・作業開始の連絡、調整 ・安全意識の養成 ・作業員の体調確認 ・心身の疲労とケア、事故の予防
フォームグッズミーティング	毎朝作業開始前	作業場内 巡回 作業所	元 各担当職員 副 各職員の1名作業員	●当日の作業内容・安全施工事項の確認を促す 1. 作業範囲、施工場所、材料の運搬方法 2. 作業時間・順序 3. 使用材料・工具・保護具の点検 4. 作業員の配置（高所者・若年者職員の禁止作業の確認） 5. 気象より指示事項の伝達	・安全施工事項の確認 ・気象より作業開始の連絡 ・作業員の適正配置及び健康管理 ・高所者・若年者職員の禁止作業禁止 ・若年者職員の早退運転禁止
KYC活動 危険・予知・たいげ	毎朝作業開始前	作業場内 巡回 作業所 作業場所	元 各担当職員 副 副リーダー全作業員	●現場作業の状況の中に潜む危険要因を発見し、事前に解決する どんな危険が潜んでいるか全作業員で認識し、共有化する。 1. 危険ポイント 2. 私たちはこうする	・潜在危険の排除 ・不安全行動の防止 ・作業手続の見直し ・チームワークの向上 ・安全意識の養成
作業前点検	毎朝作業開始前	巡回場所	元 各担当職員 副 各職作業員全員	●各種機械・器具検査者、運転工 ●各種工具一斉確認 ●既設設備、多工第一現場担当職員・職員・安全注意	・作業前、作業開始の安全確認
各職作業員の巡回	巡回時	作業場内巡回	元 各担当職員	●作業所巡回一斉巡回管理、巡回・巡回・確認を実施 ●作業所巡回一斉巡回管理、巡回・巡回・確認を実施 1. 巡回設備・機械等の使用状況の確認 2. 各職作業員の配置および作業状況 3. 作業所の環境状況	・巡回担当巡回管理 ・不安全行動・不安全行動の排除 ・各職作業員の巡回調整の確認 ・作業所巡回管理の把握
工事安全打ち合せ	毎日一定時間	事務所または巡回 作業場内	元 各担当職員 副 各職職員	●当日の作業状況及び巡回確認、明日の作業、導入に伴う指示・連絡 ●作業開始の連絡調整及び作業方法の指示確認 ●現場での巡回管理、作業方法、作業内容、互換性、合図者 および作業者の確認調整 ●安全注意の現場巡回による危険・指示事項の伝達	・作業開始の連絡調整 ・安全・品質、標準の向上 ・巡回工場の確認
作業場の片付け	作業終了後 (15～30分間)	作業場所	元 巡回担当 副 作業場所	●各業者毎に作業場片付け、整理、使用工具、資材の片付け、保管、撤去 ●職員は作業終了後の確認を行い、巡回職員へ報告する。	・作業現場の維持、改善、品質の維持、確保 ・当日の作業完了確認 ・労働災害防止施設見直し ・危険、転倒、感電防止
作業時の確認	作業終了時	作業場内と 巡回	元 各担当職員 副 各職職員	●作業場内・外の安全確認 1. 火元・危険確認 2. 巡回機械の位置 3. 作業報告（人数、時間等） 4. 材料等の手配、取捨り打合せ ●職員による確認 1. 巡回確認、工事日報 2. 安全点検、工事日報記録 3. 作業確認 4. 現場等の確認	



現場での安全施工サイクル(フリースペース事業部・メンテナンス事業部)

項目	いつ	どこで	誰が	何を どのように	何のために
概観	毎朝作業開始前	作業場内	全作業員	●作業開始の連絡調整と指示伝達、点検・取捨等の点検 1. 当日の主な作業内容 2. 危険箇所・場所の指示 3. 当日の危険作業の回避 4. ストラップ着用	・作業開始の連絡、調整 ・安全意識の養成
フォームグッズミーティング	毎朝作業開始前	作業場内	各職職員1名作業員	●当日の作業内容・安全施工事項の確認を促す 1. 作業範囲、施工場所、材料の運搬方法 2. 作業時間・順序 3. 使用材料・工具・保護具の点検 4. 作業員の配置（高所者・若年者職員の禁止作業の確認） 5. 気象より指示事項の伝達	・安全施工事項の確認 ・気象より作業開始の連絡 ・作業員の適正配置及び健康管理
KYC活動 危険・予知・たいげ	毎朝作業開始前	巡回・作業場内	全作業員	●現場作業の状況の中に潜む危険要因を発見し、事前に解決する どんな危険が潜んでいるか 1. 危険ポイント 2. 私たちはこうする	・潜在危険の排除 ・不安全行動の防止 ・作業手続の見直し ・チームワークの向上 ・安全意識の養成
作業前点検	毎朝作業開始前	巡回場所	各職作業員全員	●各種機械・器具検査者、運転工 ●既設設備、多工第一現場担当職員・職員・安全注意	・作業前、作業開始の安全確認
工事安全打ち合せ	毎日15時頃までに	作業場所・事務所	巡回員1名作業員・職員	●当日の作業状況及び巡回確認、明日の作業に伴う指示・連絡 ●作業開始の連絡調整及び作業方法の指示確認 ●現場での巡回管理、作業方法、作業内容、互換性、合図者 および作業者の確認調整 ●安全注意の現場巡回による危険・指示事項の伝達	・作業開始の連絡調整 ・安全・品質、標準の向上 ・巡回工場の確認
作業場の片付け	作業終了後 (10～15分間)	作業場内	全作業員	●各業者毎に作業場片付け、整理、使用工具の片付け、保管 ●職員は作業終了後の確認をし、巡回職員へ報告する。	・作業現場の維持 ・労働災害防止
作業時の確認	作業終了時	作業場内と 巡回	各担当職員 全作業員	●作業場内・外の安全確認 1. 火元・危険確認 2. 巡回機械の位置 3. 作業報告（人数、時間等） 4. 材料等の手配、取捨り打合せ ●職員による確認 1. 巡回確認、工事日報 2. 安全点検、工事日報記録 3. 作業確認 4. 現場等の確認	



【安全講話】

警視庁昭島警察署

交通課課長 警視 斉木 伸介様



『警視庁管内および昭島署管内の交通事故状況』について、次のようなお話しがありました。

警視庁関連の事故件数についてですが、昨日現在の死亡事故発生件数は105名でした。今年は発生件数が昨年と比較して25件減っておりますが、事故発生件数が28件、重症事故が280件増えている状況です。都内の事故の特徴としてはオートバイの事故が増えています。一方、昭島市内は昨年に比べ53件事故が増えており、近郊の立川市、東村山市、調布市、東大和市と比較しても増加している状況です。

死亡事故は昨年と比較して増減は0ですが、事故は多発しており、特に今年は自転車に関わる事故、中でも小学生や幼稚園児が関与する事故が多発しております。信号機のない交差点の裏路地、生活道路での事故が多いため、仕事で通行の際は必ず一時停止していただきたいと思います。

「交通事故の原因は些細だけれど、結果は重大重要だ」という、長女が死亡事故にあった際の風見しんごさんの言葉が印象に残っております。交通の仕事をしていると、その言葉を実感することが多くあります。調布警察署に勤務していた頃、60代の男性が運転する車と保育園児が接触し、即死する事故がありました。運転手の男性は、その子供の人生を買ってやりたいとずっと泣いておりました。一生その事故を背負っていくのかなと思い、交通事故の重大さを実感しております。

特に多いのは歩道上を走る自転車との接触です。必ず交差点で止まる、ということをお願いしたい。自分は事故を起こさない、重傷事故、死亡事故を起こさないと思っている人が多いですが、いつそういった事故が起こるかわからないので、自覚を持って運転してほしいです。

また、交通事故は相手がどういった方かわからないという不安もあります。保険会社の保険が下り示談が成立したにもかかわらず、未だ事故相手から金銭の要求があるという相談もありますので、やはり事故は1件も起こらない方がいいと思います。

合わせて、ドライブレコーダーの設置を推奨いたします。数か月前にも車と自転車の事故がございましたが、ドライブレコーダーが無く目撃者も居なかったため、自転車に否があるように思える事故でも自動車が被疑者となってしまいます。自らの証明するためにも、是非設置をお願いいたします。

最後に、安全運転については危険予測の運転しかありません。自分は事故を起こす可能性があるという意識の上、運転してください。

警視庁昭島警察署

交通課係長 警部補 石田 薫 様



ビデオ『ドライブレコーダーで見るヒヤリハット』の視聴後、次のようなお話しがありました。

【資料1】



課長からも話がありましたが、ドライブレコーダーが非常に活用できますので、自分を守るため、そして相手方を守るために仕事やプライベートの車に設置をお願いしたいです。

先程のビデオ『ドライブレコーダーで見るヒヤリハット』にもありましたが、本当に些細なことが大きな事故につながります。安全確認を怠ったことにより、大きな事故に繋がるのがほとんどです。自分の運転技術を驕った考えをせずに行っていただきたいと思います。

事故の多い時間帯は午後の5時から7時台、年間は10月から12月、まさに今の時期となっております。前照灯点灯推奨時間は【資料1】の通りです。日没が早まると同時に、点灯をお願い致します。

ライトは基本的にハイビームをお願いいたします。【資料1】に前照灯の照射範囲とありますとおり、右側のライトは内側に向くように設計されており、右側からの歩行者はみづらくなっております。ハイビーム

にすることによって設計上の欠点をプラスに変え、安全に運転する事が出来ます。

これから事故が多い時期となりますが、ちょっとした安全確認によって事故を防ぐことが出来ます。皆様の安全意識を向上し、事故の無い毎日を過ごして頂きたいと思います。

【活動報告】

株式会社 昭立造園

緑化事業部作業長 田口 栄一

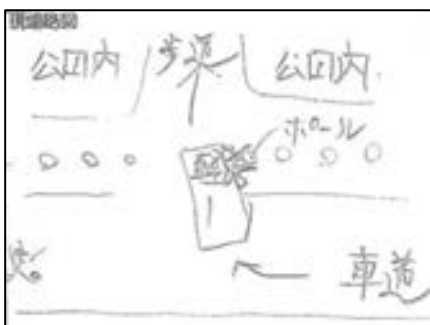
株式会社 昭立造園

F S 事業部作業長 前田 大輔

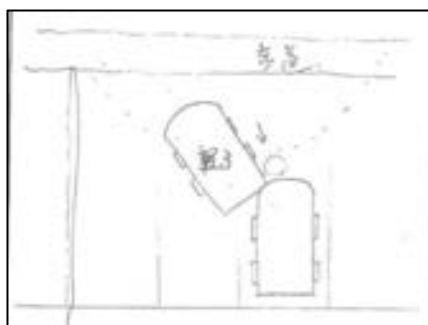


過去1年間、株式会社昭立造園で発生した交通事故映像（ドライブレコーダー）を分析。その映像を視聴しながら、事故原因と対策について学びました。

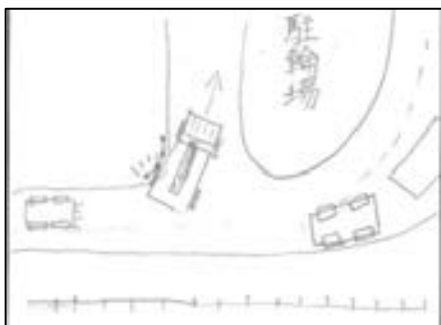
【1】現場内での移動



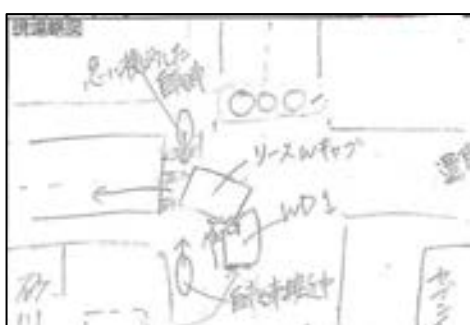
【2】朝 コンビニの駐車場



【3】朝 現場へ向かう際



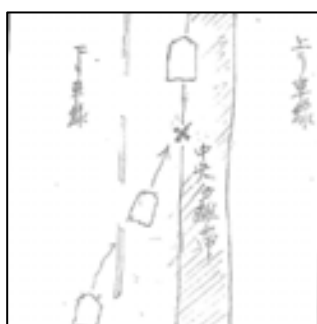
【4】朝 現場へ向かう際



【5】昼 現場間移動時



【6】夕現場からの帰り



合わせて、今年度の行動目標を発表いたしました。

数値目標 フリースペース事業部
事故件数 メンテナンス事業部
(2018年度)

直営(準社員含む)の **事故件数は2件まで**

※2017年度は直営の事故は2件超りました。

16

行動目標 フリースペース事業部
(2018年度) メンテナンス事業部

● **人間力の向上**

▶「技術だけあれば良い」という時代ではなくなってきた。
▶ 施主・元請業者・上司・先輩社員への
礼儀作法・対応力・言葉遣い等の
CS(顧客満足度)に繋がる部分にも力を入れる。

15

数値目標 緑化事業部
事故件数 (2018年度)

緑化事業部 直営(準社員含む)の
事故件数は7件まで

※2017年度は直営の事故は9件超りました。

18

行動目標 緑化事業部
(2018年度)

- 体調管理に留意し、病気・ケガによる長期離脱を無くす
- 早く帰社した人は、他の仲間の準備を進んで手伝い、
早期帰宅に繋げる(19時退社目標)
- 情報を共有し、無駄をなくし、メリハリをつける
- 作業中の声掛けを心掛ける
- 決めたことは必ず守る

17

事故件数を減らす為の行動目標
(2018年度)

- 慢性的なルール無視(バイオレーション)を無くす
- 事前の情報共有、時間に余裕を持つ(出社時間)
- 過去の事故を若い層に伝え、引き継いでいく
- 整理整頓を心掛ける
- ホウレンソウ(報・連・相)の徹底

19

【活動報告】

株式会社 昭立造園

総務部長 阿部 祐子



《災害時の活動報告 BCPについて》

まず始めに、BCPという言葉を知っている方は何人位いらっしゃいますか。BCP (Business Continuity Plan (ビジネス・コンティニューイティ・プラン)) とは、事業継続計画の事です。

2011年3月11日発生の東日本大震災において、中小企業の多くが貴重な人材を失ったり、設備を失ったことで、廃業に追い込まれました。また、被災の影響が少なかった企業においても、復旧が遅れ自社の製品・サービスが供給できず、その結果顧客が離れ、事業を縮小し従業員を解雇しなければならないケースも見受けられました。今年2018年は、1月22日の大雪から始まり、7月 広島・岡山に被害をもたらした西日本豪雨、東京でも被害の大きかった台風24号、10月2日までで16件の災害情報が内閣府のホームページで発表されています。ちなみに、昨年は1年間で16件。このように緊急事態はいつ発生するかわかりません。BCPとは、こうした緊急事態への備えのことをいいます。

ただし、突発的な緊急事態が自分たちの想定どおりに発生するはずもありません。一般的に考え得る緊急事態といえば「台風・豪雨」「地震」「(インフルエンザ) 感染症」が挙げられます。それぞれ、発生が「予測できる」もの「予測できない」ものとあり、その規模・状態も様々ですが、対策が出来るもの、対策が出来ないものと分けることができます。台風豪雨は予測可能の為、対策が可能です。また、感染症のようにある程度予測が可能なことも、予防接種等の対策ができます。地震は予測がすることが出来ません。それぞれに対する対応が必要と言う事がわかります。

BCPを考える時に思い浮かぶ言葉として「防災」があるかと思いますが、BCPと防災は異なります。リンクするところもありますが、それぞれ分けて考える必要があります。

BCPは難しく考えるのではなく、実務に合った内容を整理・文書化して下さい。またBCPを策定していても、普段行っていないことを緊急時に行うことは、実際には難しいものです。緊急事態において的確な決断を下すためには、あらかじめ対処の方策について検討を重ね、日頃から継続的に訓練しておく必要があります。そして従業員、地域、同業他社で助け合いをもって緊急事態を乗り切り、事業を継続させる、その一歩としてできるところから少しずつ自社に合ったBCPを検討して下さい。

【表彰】



功労賞・安全表彰が行われました。

安全表彰：今年度安全衛生に特に務めた方にその功労を讃えて、協力業者1社、職員3名を、株式会社昭立造園 代表取締役 阿部 晋也より表彰いたしました。

協力業者 有限会社幸伸タイル工業 様

株式会社 昭立造園 前田 大輔
 田口 栄一

現場表彰：東京都 建設局 西部公園緑地事務所 発注の東大和公園 樹林地 整備工事において萌芽後進伐採、下草刈り、木製階段の設置等作業において、真摯な態度と丁寧な作業で取り組み、東京都より「平成30年度 建設局優良工事表彰」を受賞いたしました。

現場名 東大和公園 樹林地 整備工事
現場代理人 岸田光義

衛生表彰：時間の都合につき、表彰は割愛させていただきました。

(健康賞) 中村 友哉

(努力賞) 阿部 哲也 阿部 祐子

 大島 弘士 宮川樹莉奈

 石川龍太郎 藤村 悠樹

 岡野 吉洋 北 美夕音

【安全の誓い】

有限会社 幸伸タイル工業

高橋 伸裕様



ご出席いただいた協力業者様を代表して、先程、安全表彰を受賞されました、有限会社 幸伸タイル工業 高橋 伸裕より、力強く安全の誓いをいただきました。

安 全 の 誓 い

全ての現場から災害を排除し、安全で快適な職場環境を作ることは、私たちに課せられた重大な使命であります。

災害撲滅のため「交通事故の防止」を実行し懸命に努力してまいりましたが、この一年間の安全成績は満足出来るものではありませんでした。

厳しい環境の中で建設業を勝ち抜いていく為にも、本日の安全衛生推進大会を契機^{けいき}に事業主、現場代理人、作業員の一人一人が技術と安全の一体化を考え、「公衆災害の防止」を目

標^{かかげ}に掲げ、全力で重点実施6項目をはじめとする安全衛生管理を推進し、労働災害防止に全力を尽くす事をここに誓います。

2018年10月27日

2018年度 株式会社 昭立造園 安全衛生推進大会

大会宣言 協力業者代表

有限会社 幸伸タイル工業 高橋 伸裕

【閉会の辞】

日慶エンジニアリング株式会社
代表取締役 阿部 哲也



本日出席いただいた皆様へのお礼の後、次のような挨拶がありました。

本日も他社にはない「実務的な安全大会」を目標に準備をさせて頂きました。その中で本日は 106 名もの参加報告を受けています。

建設産業では生産性向上・働き方改革などがまだまだ課題となっていますが、弊社としては安全第一を徹底し、品質向上・技術の向上及び継承、効率化を進めていきたいと考えています。

毎年思うのですが、一年が早く過ぎてしまいます。自分は変わっていないのですが、時代は変わっています。この目まぐるしく変わる時代の中で生き残る企業とは“時代に応じて変化し適応する”企業だと考えています。ベテランの方の力を借り・若年者への社員教育を行う-----

結びに本日の安全大会を契機に安全に対する意識と知識を向上し、まずは年末年始まで事故 0 となるべく引き続きのご支援とご協力をお願い申し上げます。

出席者名簿

御来賓

警視庁昭島警察署 交通課課長 警 視 斉木 伸介様

警視庁昭島警察署 交通課係長 警部補 石田 薫 様

株式会社 昭立造園・日慶エンジニアリング 株式会社

役員	阿部晋 阿部哲 阿部伍
緑化	佐藤伸 岸田 松橋 川口 中村竜 岡野
	田口 高木 杉田 岡本竜 敖敏 舘野 木村俊 奥田 加藤 増田 10
	岡本耕 鈴木貴 木村友 鈴木さ 藤村 田中 小谷 室伏
	小山 齊藤 佐藤隆 高橋正 4
	村尾 坂井 若尾 依田 高井 金子 森田 松倉 小早川
	富松 郡山 白川 向
メン・ブリスパース	小林 高橋浩 角田 吉田 今井
	前田 原島 大島 中村友 高橋健 石川 出澤 飯塚 野沢
総務	阿部祐 遠藤 宮川 北

協力業者

業者名	人数	業者名	人数	業者名	人数
M&E	1	菅野外構	1	ユニバーサル林業	1
イーエス	1	須崎庭園	1	よこたがーでん	1
井上造園	2	鈴木商会	1	吉岡園	1
小野道園	1	瀬和興業	3	吉沢タイル工業	1
甲斐造園	1	デジスト造園	1	リュウアーキワークス	1
片倉キャロンサービス	2	道心造園	1	緑化加平次	1
桑原造園	1	永峯工業	1		
酒井工業	1	中山苑芸	1		
幸伸タイル工業	1	フラットターフ	1		
山水園	1	星野造園	1		
山芳園	1	まごころ造園	3		
シンセリテイ	2	誠工業	2		
心緑	1	緑造園	2		

(敬称略) 出席者合計 108名

本日はお忙しいところ誠にありがとうございます。

06

御出席者のお名前を記入下さい。必ず**自筆**でお願いします。

会社名	お名前	記念品 受取✓
(株) 昭立建設	生島 宗	✓
小野道園	小野 通道	✓
(株) 山水園	山本 岳大	✓
Sincerity	髙矢 誠	✓
斎藤任事甲斐	坂田 隆夫	✓
(株) 瀬和興業	瀬和 康治	✓
(有) 起工建設	高橋 達夫	✓
森華工業	永奉 信之	✓
(株) 湖之鏡園	加藤 健太郎	✓
(株) 昭立建設	日谷 康介	✓
豊野建設	豊野 敬介	✓
(株) 昭立建設	飯塚 均	✓
(株) 昭立建設	原島 晴久	✓
昭立建設	岡本 竜兵	✓
豊野建設	豊野 浩春	✓
(有) 昭立建設	吉岡 明典	✓
小沼利仁さん	松原 雅夫	○
(株) 昭立建設	鈴木 一貴之	✓
〃	高橋 浩	✓

※欄が足りないようでしたら、職員にお申し付け下さい。

平成23年度 昭立建設 安全大会

本日はお忙しいところ誠にありがとうございます。

御出席者のお名前を記入下さい。必ず**自筆**でお願いします。

会社名	お名前	記念品 受取✓
	西澤 奈々	
(株)三井物産	岡部 勇司	✓
(株)M&E	伊藤 孝雄	✓
長崎県建設局(特)	高川 孝雄	✓
山口県建設局	宮内 啓司	✓
北川建設	村上 修三	✓
〃	小原 孝幸	✓
長崎県建設局(特)	卯川 茂典	✓
〃	富永 重樹	✓
環状造園	小川 一規	✓
長崎県建設局(特)	藤田 武治	✓
〃	遠田 智徳	✓
心社	佐藤 智洋	✓
誠三美	大石 一	✓
緑造園	細川 修平	✓
〃〃〃〃〃〃(特)	菅野 孝	✓
環状造園	若原 浩香	✓
〃〃〃	力石 孝雄	✓
デザイン造園	三藤 浩平	✓

※欄が足りないようでしたら、職員にお申し付け下さい。

平成28年度 県団立命祭 安全大会

本日はお忙しいところ誠にありがとうございます。

御出席者のお名前を記入下さい。必ず**自筆**でお願いします。

会社名	お名前	記念品 受取✓
	式田 秋香	
(株) 昭文堂	木村 良哉	✓
〃	高橋 運雄	✓
〃	小泉 春雄	
〃	高木 健裕	✓
〃	杉田 仁	✓
〃	藤野 和巳	✓
〃	岸田 光義	✓
〃	藤本 志子	✓
日慶ビルディング	金子 健一	✓
〃	松倉 由美子	✓
〃	山根 唯信	✓
日清ケル工業	宮坂 孝次	✓
日慶ビルディング	岩井 隆夫	✓
(株) 昭文堂	野沢 延徳	✓
経済総合サービス	熊 哲也	✓
〃	水上 正輔	✓
誠 工業	後藤 孝広	✓
(有) 経産園	藤野 和巳	✓

※欄が足りないようでしたら、職員にお申し付け下さい。

平成28年度 新昭文堂園 安全大会

本日はお忙しいところ誠にありがとうございます。

7/12

御出席者のお名前を記入下さい。必ず**自筆**でお願いします。

会社名	お名前	記念品 受取✓
日産エンジニアリング	向 真吾	✓
昭立造園	室伏 明子	✓
Sincerely	阪 隆 大輝	✓
酒井 工業	酒井 賢一	✓
(株) 瀬和興業	瀬和 悠一	✓
(有) 北の造園	大島 啓一郎	✓
日産エンジニアリング	坂井 清一	✓
中山 乾芸	中山 直利	✓
昭立造園	堀 多良	✓
高橋伸也工業	高橋 伸裕	✓
(株) 道心造園	伊藤 道明	✓
昭立造園	高橋 健一	✓
〃	藤村 悠樹	✓
〃	松橋 清晴	✓
〃	吉田 尚志	✓
〃	北 幸吾	✓
〃	宮川 樹莉奈	✓
〃	小塚 神明	✓
〃	山口 〃	✓

※欄が足りないようでしたら、職員にお申し付け下さい。

平成28年度 昭立造園 安全大会

本日はお忙しいところ誠にありがとうございます。

御出席者のお名前を記入下さい。必ず**自筆**でお願いします。

会社名	お名前	記念品 受取✓
	田原 真琴	
(株)昭立造園	岡本 和治	✓
〃	木村 俊一	✓
〃	石川 肇太郎	✓
〃	小町 久美	✓
〃	田口 栄一	✓
〃	前田 大輔	✓
〃	奥田 忠次	✓
〃	山口 吉晴	✓
〃	太田 翔	
日産エージェンシー	若尾 泰正	✓
有) 鈴 木 商 会	鈴木 和治	✓
甲斐 造園	甲斐 倉壽	✓
(株)昭立造園	大島 弘士	✓
須崎造園	須崎 誠	✓
(株)山若園	玉井 駿佑	✓
(株)昭立造園	榎 徹	✓
〃	田中 和明	〃
〃	阿部 恒朗	✓

※欄が足りないようでしたら、職員にお申し付け下さい。

平成29年度 第1回 経済型 安全人会

本日は2018年度（株）昭立造園・日慶エンジニアリング（株）安全衛生推進大会へご出席いただきましてありがとうございました。

今年度は「公衆災害の防止」に努め、災害ゼロで来年度の安全衛生推進大会を迎えられるよう、皆様ご協力のほど宜しくお願い致します。

本日の記念品として・・・

心ばかりではありますが、作業服・安全保護具の「ワークマン」や 資材・工具の「カインズホーム」でも使用できる商品券をお渡ししております。お一人様1つずつお受け取り下さい。

安全委員会 委員長 佐藤 伸明

～懇親会について～

懇親会へ出席されます方は、ご面倒ではありますが下記会場までご移動のほどお願い致します。弊社現場代理人・作業長・職長がご案内いたしますので、ご準備が出来ましたらお声掛けいただければ幸いです。

開催場所： 翠鳳楼<スイコウロウ> 東京都昭島市玉川町1丁目2-8

開始時間： 17:00



株式会社昭立造園 安全マニュアル

株式会社 昭立造園

代表取締役 阿部晋也

安全委員長 佐藤伸明

	安全注意項目
1	あいさつは元気よくはっきりと（全員にする）
2	車両を移動する際は、車両を一周し、安全確認をしてから発進する
3	安全運転に心がけバックする時は必ず誘導する
4	ヘルメットはアゴ紐をしめ、適切な服装・保護具で作業する
5	安全指示事項を守り、より具体的なKY活動を行う
6	高所作業時は2丁掛けの安全帯を必ず使用する（無装着状態をなくす）
7	機械類の始業点検を行い、未使用時はコンセントを抜く、エンジンを切る
8	喫煙場所の徹底（くわえタバコで作業しない）
9	無資格、無免許で作業しない
10	報告・連絡・相談を厳守する
11	不安全状況でないか常に確認して作業する
12	第三者に迷惑を掛けないよう心掛ける
13	毎日作業終了時には使用車両の片付け清掃を行う
14	不安全行動をしないよう皆で注意し合い、安全マニュアルを守る
15	整理・整頓・清掃・清潔・躰（5S）の徹底と、決めたことは必ず守ろう
16	CS活動の励行
17	情報を共有し、同じ事故を繰り返さない

安全マニュアルを守れない者は処罰に課せられます（解雇、発注停止もありえます）

平成28年8月31日